

7月 岩井宿泊学習

7月11、12、13日の2泊3日、さくら学級では岩井へ、宿泊学習に行ってきました。

宿泊学習は、さくら学級の1年生から6年生までの全児童が参加し、身辺自立や様々な体験をすることをねらいとしています。

～1日目～

海ほたるを通り、ベルテ岩井へ。

宿舎の前は、大きくて広い海！海水浴…とまではいきませんが、ひざまで海に入り水遊びを楽しみました。

低学年の子は、こわくて泣いてしまう子もいましたが、水をかけあって遊ぶ子、波がくるとジャンプする子、砂浜で貝殻を探す子など、思い思いに海を楽しみました。



～2日目～

2日目は、鴨川シーワールドへ行ってきました。

イルカやアシカのショーに大興奮のさくら学級の子たち。イルカがジャンプするたびに「おー！」と歓声をあげていました。

館内は水族館になっていて、色とりどりの魚やカメをのんびりとながめたり、水槽に向かってニコニコと手を振ったりして満喫しました。



そして、夜は同じ宿舎に泊まっている、区内の特別支援学級との交流合同レクです。

それぞれの学級の出し物を発表し、歌やゲームを行います。さくら学級では、全員でジンギスカンを踊り、会場の体育館を盛り上げました。最後は全員でマイムマイムを踊り、交流を深めることができました。

～3日目～

最終日は、サービスエリアで家族へのおみやげを買いました。予算内で買いたい物を選ぶという、これも学習のいっかんです。

その後ハイキングの予定でしたが天気が不安定だったため、キッスダムへ。大型遊具やボールプールで思いっきり身体を動かしました。



あっという間の3日間。子ども達は家族と離れ、お友達と一緒に過ごす中で、また一回り成長しました。高学年の子は低学年の子のお世話をしたり、低学年の子は高学年の子のすることを真似して支度などをしたりします。さくら学級ならではの、異学年合同宿泊の良さですね。